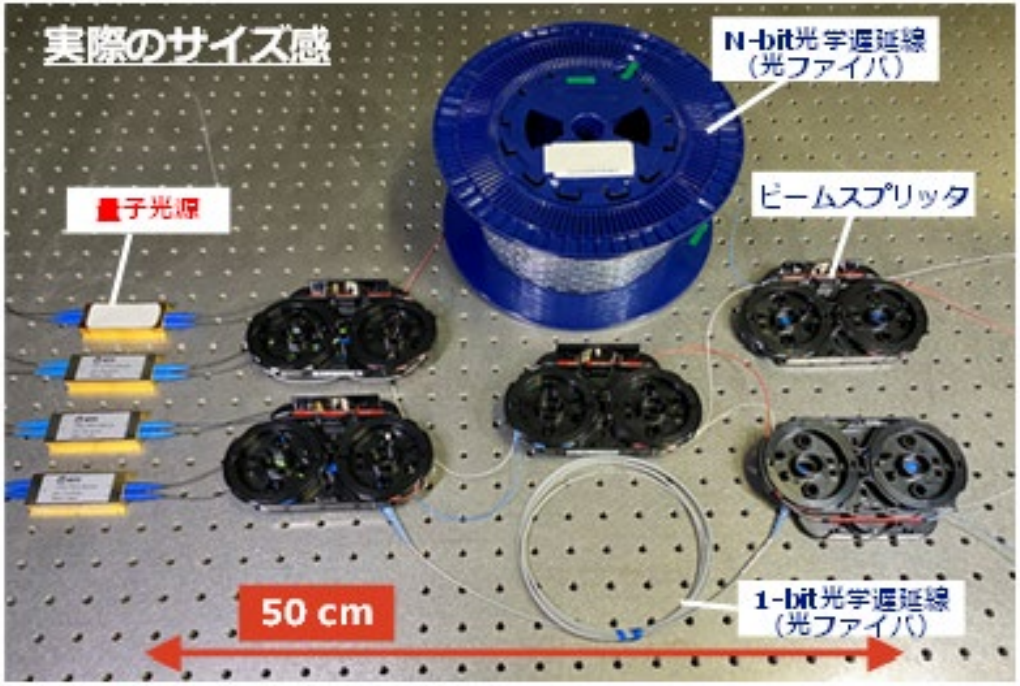
【目標６】 成果と進捗の例（古澤PM）
（戦略推進会議資料、各FAの自己評価報告より抜粋・要約）

量子ハードウェア3　光量子方式

- ✓ **ラックサイズで大規模光量子コンピュータを実現する基幹デバイスを実現**
- ✓ 6THz以上の広帯域にわたって量子ノイズが75%以上圧搾された連続波のスクィーズド光の生成に、世界で初めて光ファイバ光学系で成功
- ✓ 光通信デバイスを用いた安定的かつメンテナンスフリーな、現実的な装置規模の光量子コンピュータ開発を可能とし、**実機開発を大きく前進**



基本構成部品
- ４つのスクィーズド光源
- ２つの遅延線（光ファイバ）
- ５つのビームスプリッタ

どんな規模の計算も実現可能

12/22プレス発表（NTT、東大、理研、JST）

出典：　https://www.jst.go.jp/pr/announce/20211222-2/index.html